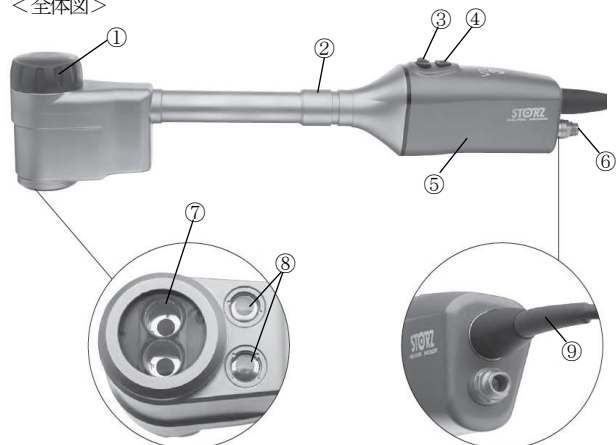


機械器具(25) 医療用鏡
一般医療機器 可搬型手術用顕微鏡 36354020
特定保守管理医療機器

VITOM 3D スコープ

【形状・構造及び原理等】

＜全体図＞



【保管方法及び有効期間等】

以下の条件で保管すること。

1. 周囲温度: -10～+60℃
2. 相対湿度: 5～95% (結露なし)
3. 気圧: 500～1060hPa

【保守・点検に係る事項】 ＊＊

◆使用者による保守点検事項

1. しばらく使用しなかった後、再使用する時は、使用前に必ず本品が正常かつ安全に作動することを確認すること。
2. 使用前に動作及び外観に異常がないことを確認すること。（特に可動部分については入念に確認すること。）
3. 器具は使用後速やかに血液、体液、組織等の汚物を除去し、洗浄すること。〔付着物は修復不能な損傷の原因になる〕
4. ライトケーブルアダプターは、70%イソプロピルアルコールを浸み込ませた綿棒で拭き、清潔な状態を維持すること。

◆業者による保守点検事項

1. 定期的に当社の保守点検を受けること。
2. 故障したときは、勝手にいじらず適切な表示を行い、修理は当社に任せること。
3. 修理・保守に関するご相談は担当営業者若しくは下記にご連絡ください。

＊

エム・シー・メディカル株式会社 物流センター
TEL:03-5665-7082
FAX:03-5665-7083

番号	名 称	機能及び動作
①	水平画像調整用回転ノブ	ステレオレンズを±90度の範囲で回転する。
②	ホールディングアーム接続部	ホールディングアームを接続する。
③	ロッカースイッチ	メニュー又はプログラマブルファンクションの上下スクロールを行う。
④	コントロールスイッチ	メニューの表示、プログラマブルファンクションの選択を行う。
⑤	ハンドル	術者が把持する。
⑥	ライトケーブルアダプター	ライトケーブルを接続する。
⑦	ステレオレンズ	被写体の受像を行う。
⑧	光源光放射口	光源からの光を放射する。
⑨	ビデオプロセッサ接続ケーブル	ビデオプロセッサに接続する。

【使用目的又は効果】

本品は、顕微鏡下手術、開腹手術、内視鏡下手術時に、体腔及び処置部を体外から観察することを目的とした手術用顕微鏡である。使用時は、専用のホールディングアームに取り付けて使用する。

【使用方法等】

1. 本品をホールディングアームに取り付ける。
2. ライトケーブルアダプターにライトケーブルを接続し、光源装置と接続する。
3. ビデオ接続ケーブルをビデオプロセッサに接続する。
4. 本品及びホールディングアームを滅菌カバー（TH001）で覆う。
5. 体腔及び処置部を観察する。
6. 使用後は、滅菌カバーを外し、消毒液で湿らせた布で、装置表面全体の汚れを拭き取る。

＜使用方法等に関連する使用上の注意＞

1. 本品は、滅菌することができないため、必ず専用の滅菌カバーで覆って使用すること。
2. 本品は、専用のホールディングアームに取り付けて使用すること。
3. 使用中、光源光放射口近傍が高温になるため、使用中及び使用直後は注意すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】 ＊＊



エムシーメディカル株式会社

製造販売業者： エム・シー・メディカル株式会社
電話:03-5715-2800（代表）

製 造 業 者： カールストルツ社 (KARL STORZ SE & Co. KG)
国名:ドイツ